

平成26年度 決算審査をお伝えします

「決算認定案」は、9月定例会で設置、付託された決算特別委員会において慎重なる審査が行われました。12月10日の本会議で、決算特別委員会（宮内 守 委員長）より、審査の経過・結果が報告され、採決の結果、9会計すべて全会一致で認定されました。審査内容の一部を要約してお伝えいたします。

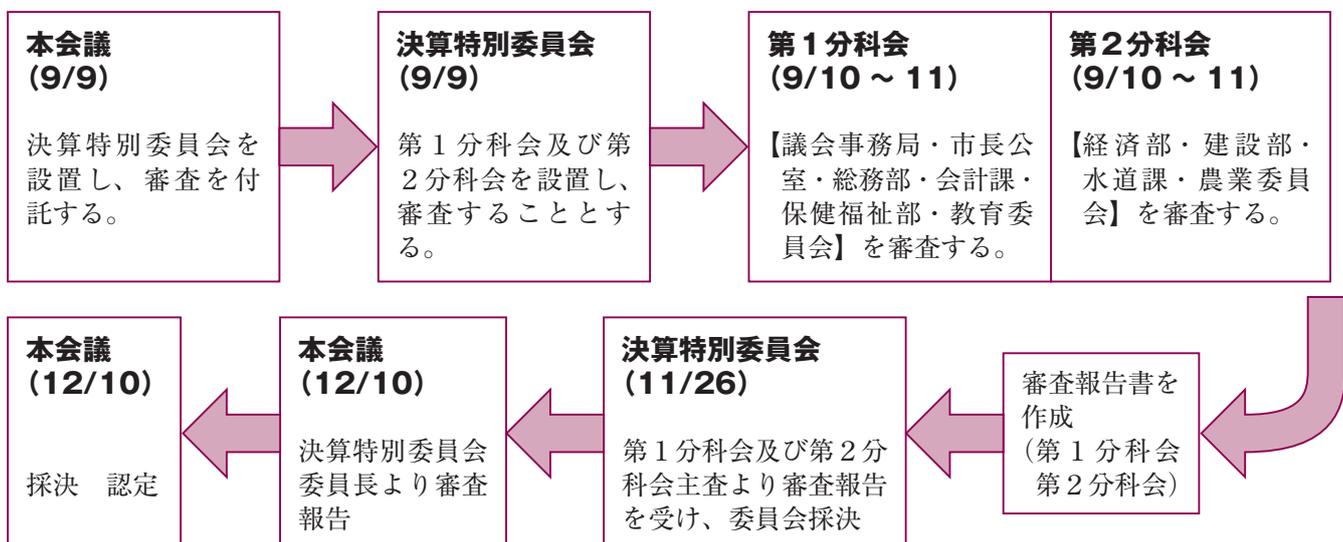
総務・企画・防災

- 問** 地域情報通信基盤管理事業費について、インターネット利用者は今後有線から無線に移行していくことが見込まれる。収益が低くなって民間事業者が撤退するような状況になった場合に市としてはどう考えるか。
- 答** 総務省管轄のもと、高速インターネット整備事業を実施しており市内で一部未整備の地域がありました。
- 問** 防災減災対策事業について。
- 答** 防災無線の放送内容について、放送基準を周知していきます。備蓄品は古いものから順次入れ替えています。
- 問** 農家のビニールハウスに固定資産税が課税されるのか。
- 答** 事業用に供しているものは償却資産となり、経費として申告し、節税に努めて頂きたいと考えます。
- 問** 新公共交通システム事業の新公共交通システム導入委託料については。
- 答** 社会福祉協会に委託した際のデマンドタクシーの費用です。
- 問** 市税滞納者に対する差し押さえは行われているのか。
- 答** 昨年度2回不動産公売を実施し、今年度も2回目の不動産公売を実施しました。

決算特別委員会の審査報告では特に留意すべきとして、次の事項が報告されました。

- 毎年度実施している継続的な事業であっても、その内容、手法等について十分検証されその事業効果が発揮されよう努められたい。
- 事業レビューにおいて指摘された事項においては、参考とされ事業執行されたい。
- 事業実施にあたっては、国・県の補助事業を最大限活用することはもとより、情報収集、要望活動等を行い財源確保に努められたい。
- 補助金交付団体等の補助金については、十分に審査をされ費用対効果が発揮されるよう図られたい。
- 不用額については、適切な事務処理をされたい。

決算認定までの流れ



保健・福祉

- 問** 国民健康保険繰出金は年々減っていくのか。
- 答** 国保会計は平均年齢も高く平均所得も低い傾向です。このため、一般会計からの繰入をせざるを得ない状況です。今回、税率改正を実施しましたが、いまだ、国からの財政支援や医療費動向による外的要因の側面が強く減少傾向には至っていません。
- 答** 国民健康保険被保険者で一年間一度も受診しなかった世帯は優良世帯として表彰され、記念品が贈られます。26年度は39世帯です。
- 問** 生活保護費 国庫負担金返納金と国庫補助金返納金について。
- 答** 生活保護費は国から見込みにより交付され、年度終了時に清算し返納します。26年度は生活保護受給者が減少したことにより返納しました。
- 問** 健康診断等の受診率は、25年度に比べて26年度はどうか。
- 答** ほぼ横ばいです。
- 問** 愛の定期便事業の実績は。
- 答** ひとり暮らし高齢者のお宅に、乳酸菌飲料を届けながら様子を見守る事業です。262名の方に届けました。
- 問** 今後、社会福祉協議会への事業委託は。
- 答** 福祉事業全般にわたって、連携が必要となることから、事業委託は増えていくと考えています。

建設・上下水道

- 問** 特定防衛施設周辺整備事業費について。
- 答** 百里基地騒音対象エリアの騒音対策、施設整備等に対して事業が行われ、昭和53年頃から実施されています。
- 問** 再編交付金事業費は、平成28年度までの事業であるが、その後の状況はどうか。
- 答** 防衛省からは、形を変えて事業を行うこともあり得るとの情報が入ってきています。当市では当事業割合は多いので、存続の要望活動を行っています。
- 問** 河川改修事業について、長期、中期、短期的に整備計画を組む必要があると思うが。
- 答** 台風や集中豪雨に対する排水路、河川の整備計画を練りながら進めていきたい。
- 問** 道路維持補修事業 345万円の重機借上料については、毎年この程度はかかってくると思うので、購入(中古)してはどうか。
- 答** 現在は職員3班体制をとり、簡単なものは直営で行っていますので、重機があれば有効活用できると思います。検討させていただきます。
- 問** 水道事業 県水について。
- 答** 全体では390万338立方メートル。企業局からの購入は120万562立方メートルで、受水費は、1億5,815万9,391円です。

教育

- 問** 小学校の光熱費2,253万9,289円は、前年度に比べ600万円ほど下がっているのは統合によるところが大きいと思うが、他に節電等をしているのか。
- 答** 学校統合によるものと、太陽光発電によるものがかなりあるかと思います。
- 問** 幼稚園費 園児委託送迎料3,250万円の内訳は
- 答** 麻生地区タクシー11台、北浦地区タクシー6台、玉造地区バス2台です。
- 問** 北浦幼稚園仮設園舎の今後の方向はどうなっているのか。
- 答** 仮設園舎のレンタル料が333万4,932円で現在4年目に入っています。園舎については地元保護者や区長会から新設の要望が出ています。昨年度、北浦幼稚園建設検討委員会を立ち上げ検討しています。
- 問** スクールバス利用料金の細目が、はん雑との声が出ているが。
- 答** 26年度までは、3,000円でしたが、今年度から一律1,000円にしました。第4子から免除になります。
- 問** 給食センター運営事業 異物混入事故に備えて監視カメラ設置の要望があるが検討しているか。
- 答** 教育委員会内でも検討し、学校運営協議会にも諮っていききたいと思います。

環境・農林水産・商工

- 問** 環境対策事業について。
- 答** 環境監視員は、26名体制により環境保全の監視体制をとっています。監視カメラは、不法投棄の抑止効果を図るため3台購入し設置しました。
- 問** 再生可能エネルギー導入事業について。
- 答** 市内防災拠点・避難所の非常用電源の確保をするため、麻生保健センターへ太陽光パネルによる蓄電設備を設置しました。
- 問** 青年就農給付金補助金について。
- 答** 平成26年度の対象者数は6名。補助金額は、前年度の所得により額が変動する仕組みとなっており上限150万円となっています。
- 問** 6次産業推進事業について。
- 答** 塩麴トマトや農産物のパウダー化等を行い製品化に向けて取り組んでいます。
- 問** 商工振興事業について。
- 答** 市民まつり事業補助金については、行方ふれあいまつりとして開催し、5万人程度の来場により実施することができました。
- 問** 労働行政推進事業について。
- 答** 雇用の求人情報を得て、求職者へ案内する事業です。これまでに126名の実績となっています。